

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付要綱

令和 5 年 4 月 1 日制定

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、市民の自主的な防災活動の促進を図るため、自主防災組織等が行う防災活動に対し、予算の範囲内において豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金（以下「補助金」という。）を交付することについて、豊後大野市補助金等交付規則（平成 17 年豊後大野市規則第 50 号。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(補助対象組織)

第 2 条 補助金の交付対象となる自主防災組織等は、次に掲げる組織とする。

- (1) 自治会又は地域振興協議会（豊後大野市地域振興協議会設置及び運営に関する実施要綱第 8 条で指定を受けた地域）等を単位とする自主防災組織。
- (2) 各町単位で組織された防災士会。
- (3) その他市長が特に認めるもの。

(補助金の交付期間)

第 3 条 補助金の交付期間は、令和 5 年度から令和 7 年度までとする。

(補助対象事業)

第 4 条 補助の対象となる事業（以下「補助対象事業」という。）は、次に掲げる事業とする。

- (1) 防災に関する訓練を行う事業及び防災知識を普及するために行う事業（以下「防災訓練・啓発事業」という。）
- (2) 別表に定める防災資機材の購入、並びに避難所環境を向上させるために行う事業（以下「防災資機材・避難所環境整備事業」という。）

(補助金の額)

第 5 条 自主防災組織等への補助金の額は、次の表の左欄に掲げる事業の区分に応じ、それぞれ同表の右欄に掲げる額とする。

補助対象事業	補助金の額及び補助限度額
防災訓練・啓発事業	当該事業に要する経費（別表防災訓練・啓発事業の項に定める経費に限る。）の額に 5 分の 4 を乗じて得た額（その額に 1,000 円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額）又は自主防災組織等を構成する世帯数に 200 円を乗じて得た額に 5 万円を加えた額のいずれか少ない額 ただし、防災士会が事業実施主体の場合は、当該事業に要する経費（別表防災訓練・啓発事業の項に定める経費に限る。）又は 10 万円のいずれか少ない額
防災資機材・避難所環境整備事業	当該事業に要する経費の額に 5 分の 4 を乗じて得た額（その額に 1,000 円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額）又は自主防災組織等を構成する世帯数に 200 円を乗じて得た額に 10 万円を加えた額のいずれか少ない額 ただし、防災士会が事業実施主体の場合は、当該事業に要する経費（別表防災訓練・啓発事業の項に定める経費に限る。）又は

10万円のいずれか少ない額。

2 前項に規定する補助金の額の算定基礎となる世帯数は、事業を行う年の4月1日現在のものとする。ただし、年度途中に設立の届出をした自主防災組織等については、当該届出をした日における世帯数とする。

(自主防災組織の設立等)

第6条 自主防災組織を設立したときは、その代表者は、豊後大野市自主防災組織設立届(様式第1号)に次に掲げる書類を添えて市長に届け出なければならない。

(1) 組織の規約

(2) 組織を構成する世帯の名簿(第2条第1号に掲げる組織以外の組織に限る。)

2 自主防災組織の代表者は、次に掲げる事項に変更があったときは、速やかに市長に届け出なければならない。

(1) 組織の代表者

(2) 組織の規約

(補助金の交付申請)

第7条 補助金の交付を受けようとする自主防災組織等は、補助金を受けようとする年度の12月25日(12月25日が市の休日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い市の休日でない日)までに、豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付申請書(様式第2号)により市長に申請しなければならない。

2 補助事業の内容又は経費の配分の変更により補助金の額に変更を及ぼす場合は、豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金変更承認交付申請書(様式第3号)を市長に提出し、その承認を受けなければならない。

3 第1項の規定による申請(第9条において「交付申請」という。)は、第4条各号に掲げる補助対象事業の区分ごとに同一年度内において1回限りとする。

(防災訓練等の実施)

第8条 補助金の交付を受けようとする自主防災組織等は、実績報告の日までに防災訓練等を実施し、防災講習会・訓練等実施報告書(様式第4号)を市長に提出しなければならない。

(補助金の交付決定)

第9条 市長は、交付申請があった場合は、その内容を審査し、補助金の交付を決定したときは、豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付決定通知書(様式第5号)により当該交付申請をした自主防災組織等に通知するものとする。

2 市長は、第7条第2項の規定による変更承認交付申請があった場合は、その内容を審査し、補助金の変更交付を決定したときは、豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金変更交付決定通知書(様式第6号)により当該交付申請をした自主防災組織等に通知するものとする。

(補助金の交付方法)

第10条 この補助金は、精算払の方法により交付する。ただし、事業実施主体が防災士会の場合は概算払の方法により交付することができる。

2 概算払の方法により補助金の交付を受けたものは、事業完了後に豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金概算払精算書(様式第7号)を市長に提出しなければならない。

(補助金の交付請求)

第11条 第9条の規定により補助金の交付決定を受けた自主防災組織等（以下「交付決定者」という。）が、補助金の交付を請求しようとするときは、豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付請求書（様式第8号）を市長に提出しなければならない。

(実績報告)

第12条 交付決定者は、補助対象事業が完了したときは、豊後大野市自主防災組織等活動実績報告書（様式第9号）に、次に掲げる書類を添付し、市長に報告しなければならない。

- (1) 事業の実施がわかる写真
- (2) 領収書
- (3) 明細書又は納品書
- (4) 防災講習会・訓練等実施報告書（様式第4号）
- (5) 補助金概算払精算書（様式第7号）
- (6) 防災資機材保管・購入一覧表（様式第10号）
- (7) 補助事業収支決算書（様式第11号）

2 前項の規定による報告は、第4条各号に掲げる補助対象事業の区分ごとに行うことができる。

(補助金の交付額の確定)

第13条 市長は、前条の規定による報告の内容が適正であると認めたときは、補助金の交付額を確定し、豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付額確定通知書（様式第12号）により、交付決定者に通知するものとする。

(書類の保管)

第14条 交付決定者は、当該補助金に係る証拠書類を当該補助金の交付を受けた日の属する会計年度の翌年度から5年間保管しなければならない。

(助言、指導等)

第15条 市長は、自主防災組織等に対して、補助対象事業の適正な実施に必要な助言、指導等を行うことができる。

(その他)

第16条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別表（第4条、第5条関係）

補助対象事業の内容

事業	内容	
防災訓練・啓発事業	1 避難訓練などの防災訓練、防災学習会などの啓発事業に係る経費 (1) 専門家等への報償費、費用弁償、委託料 (2) 訓練実施に必要な用品等の購入費及び借上料 (3) 訓練の指導者・参加者に係る保険料 (4) 適切な避難行動に寄与する災害・避難カードの作成費 (5) 啓発資料印刷費（地震・津波に係る事前防災・災害発生時の対応、地震保険加入促進等）	
	2 その他防災訓練、啓発事業に要する経費として特に必要と認められるもの	
防災資機材・避難所環境整備事業	種別	品目
	情報収集・伝達・誘導用具	拡声器、トランシーバー、ラジオ、メガホン等
	初期消火用具	バケツ、消火器、吸水ポンプ、可搬ポンプ等
	救出・救護・避難用具	チェンブロック、チェンソー、ハンマー、カッター、バール、ジャッキ、スコップ、ペンチ、のこぎり、ナタ、オノ、梯子、クリッパー、ワイヤーロープ、ゴムボート 防災・防火シート、コードリール、ローソク、乾電池、発電機、AED、ガソリン携行缶、担架、救急用品、毛布、リヤカー、テント、簡易トイレ、トイレ用テント、救急箱、備蓄医薬品、懐中電灯、ヘルメット、手袋等
	給食・給水用具	浄水器、ポリタンク、鍋、釜、カセットコンロ等
	機材収納用具	収納庫等
	避難所環境整備	バリアフリー設備、空調設備、洋式トイレ等設備、公衆無線LAN設備、テレビ等情報収集機器設備等の設置に要する経費
	その他	防災資機材の購入、並びに避難所環境の向上に要する経費で特に必要があると認められるもの

備考

- 1 家庭用スプレー消火器の購入及び廃棄に係る費用は補助対象外とする。
- 2 被服、携行品等は、個人貸付は行わず、通常時はまとめて保管し、災害時及び訓練時にのみ使用すること。
- 3 防災資機材整備事業の項のうち、その他に該当する物品の購入を検討する場合は、市長と事前に協議し、許可を受けること。
- 4 避難所環境の整備を行う避難所は、土砂災害警戒区域等の危険区域外にあるものに限る。

様式第 1 号（第 6 条関係）

豊後大野市自主防災組織設立届

年 月 日

豊後大野市長 様

代表者 住 所

氏 名

電話番号

自主防災組織を設立したので、豊後大野市自主防災組織活動事業補助金交付要綱第 6 条の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

自主防災組織の名称	
設立年月日	年 月 日
組織を構成する自治会等	自治会の名称
	自治会以外の団体の名称
組織の世帯数	世帯
事務所	住所
	電話番号
添付書類	1 組織の規約 2 組織を構成する世帯の名簿（自治会を単位とする場合は不要）

様式第2号（第7条関係）

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付申請書

年 月 日

豊後大野市長 様

組織の名称 _____

代表者住所 _____

代表者氏名 _____

電話番号 _____

※代表者と担当者が異なる場合は以下も記入

担当者氏名 _____

担当者住所 _____

電話番号 _____

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付要綱第7条の規定により、補助金の交付を受けたいので下記のとおり申請します。

記

1 世帯（会員）数 _____世帯（人）

2 補助対象事業の内容

(1) 防災訓練・啓発事業

実施目的		
実施内容	<input type="checkbox"/> 避難誘導訓練 <input type="checkbox"/> 救出・救護訓練 <input type="checkbox"/> 防災資機材を活用した訓練 <input type="checkbox"/> 災害シミュレーション訓練 <input type="checkbox"/> 防災に関する講演等 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 情報収集・伝達訓練 <input type="checkbox"/> 初期消火訓練 <input type="checkbox"/> 給水訓練 <input type="checkbox"/> 避難行動要支援者対策訓練 <input type="checkbox"/> 防災に関する資料展示
実施予定日時	年 月 日	時 分 ~ 時 分
実施予定場所		
参加予定人数	世帯	人

(2) 防災資機材・避難所環境整備事業

保管場所 _____

整備内容 以下の表に該当する種別及び品名に○を付けてください。

情報収集・伝達・誘導用具	・拡声器 ・トランシーバー ・ラジオ ・メガホン等
初期消火用具	・バケツ ・消火器 ・吸水ポンプ・可搬ポンプ等
救出・救護・避	・チェンブロック ・チェーンソー ・ハンマー ・カッター

難用具	・バール ・ジャッキ ・スコップ ・ペンチ ・のこぎり ・ナタ ・オノ ・梯子 ・クリッパー ・ワイヤーロープ ・ゴムボート ・防災・防火シート ・コードリール ・ローソク ・乾電池 ・発電機 ・AED ・ガソリン携行缶 ・担架 ・救急用品 ・毛布 ・リヤカー ・テント ・簡易トイレ ・トイレ用テント ・救急箱 ・備蓄医薬品 ・懐中電灯 ・ヘルメット ・手袋等
給食・給水用具	・浄水器 ・ポリタンク ・鍋 ・釜 ・カセットコンロ等
機材収納用具	・収納庫等
避難所環境整備	・バリアフリー設備 ・空調設備 ・洋式トイレ等設備 ・公衆無線LAN設備 ・テレビ等情報収集機器設備 等の設置に要する経費
その他	

3 事業費の内訳

(1) 防災訓練・啓発事業

種類	単価	個数	計
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
合 計			円
補助限度額	上記合計額に5分の4を乗じて得た額(1,000円未満切り捨て) (防災士会は上記合計額)		ア 円
	200円 × 世帯+5万円 (防災士会は10万円が限度額)		イ 円
補助金申請額 (アとイのうち少ない額)			① 円

(2) 防災資機材・避難所環境整備事業

種類	単価	個数	計
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
合 計			円
補助限度額	上記合計額に5分の4を乗じて得た額(1,000円未満切り捨て) (防災士会は上記合計額)		ウ 円
	200円 × 世帯+10万円 (防災士会は10万円が限度額)		エ 円
補助金申請額 (ウとエのうち少ない額)			② 円

(3) 合計(上記①②の計) _____ 円

*見積書、カタログ等を添付してください。

様式第 3 号（第 7 条関係）

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金変更承認交付申請書

年 月 日

豊後大野市長 様

組織の名称 _____
 代表者住所 _____
 代表者氏名 _____
 電話番号 _____

※代表者と担当者が異なる場合は以下も記入

担当者氏名 _____
 担当者住所 _____
 電話番号 _____

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付要綱第 7 条の規定により、補助金の変更承認交付を受けたいので下記のとおり申請します。

記

1 世帯（会員）数 _____ 世帯（人）

2 補助対象事業の内容

(1) 防災訓練・啓発事業

実施目的		
実施内容	<input type="checkbox"/> 避難誘導訓練 <input type="checkbox"/> 救出・救護訓練 <input type="checkbox"/> 防災資機材を活用した訓練 <input type="checkbox"/> 災害シミュレーション訓練 <input type="checkbox"/> 防災に関する講演等 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 情報収集・伝達訓練 <input type="checkbox"/> 初期消火訓練 <input type="checkbox"/> 給水訓練 <input type="checkbox"/> 避難行動要支援者対策訓練 <input type="checkbox"/> 防災に関する資料展示
実施予定日時	年 月 日	時 分 ~ 時 分
実施予定場所		
参加予定人数	世帯	人

(2) 防災資機材・避難所環境整備事業

保管場所 _____

整備内容 以下の表に該当する種別及び品名に○を付けてください。

情報収集・伝達・誘導用具	・拡声器 ・トランシーバー ・ラジオ ・メガホン等
初期消火用具	・バケツ ・消火器 ・吸水ポンプ・可搬ポンプ等
救出・救護・避	・チェーンブロック ・チェーンソー ・ハンマー ・カッター ・バ

難用具	ール ・ ジャッキ ・ スコップ ・ ペンチ ・ のこぎり ・ ナタ ・ オノ ・ 梯子 ・ クリッパー ・ ワイヤロープ ・ ゴムボート ・ 防災 ・ 防火シート ・ コードリール ・ ローソク ・ 乾電池 ・ 発電機 ・ A E D ・ ガソリン携行缶 ・ 担架 ・ 救急用品 ・ 毛布 ・ リヤカー ・ テント ・ 簡易トイレ ・ トイレ用テント ・ 救急箱 ・ 備蓄医薬品 ・ 懐中電灯 ・ ヘルメット ・ 手袋等
給食・給水用具	浄水器 ・ ポリタンク ・ 鍋・釜 ・ カセットコンロ等
機材収納用具	・ 収納庫等
避難所環境整備	バリアフリー設備、空調設備、洋式トイレ等設備、公衆無線LAN設備、テレビ等情報収集機器設備等の設置に要する経費
その他	

3 事業費の内訳

(1) 防災訓練・啓発事業

種類	単価	個数	計
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
合 計			円
補助限度額	上記合計額に5分の4を乗じて得た額(1,000円未満切り捨て) (防災士会は上記合計額)		ア 円
	200円 × 世帯+5万円 (防災士会は10万円が限度額)		イ 円
補助金申請額 (アとイのうち少ない額)			① 円

変更前(円)

(2) 防災資機材・避難所環境整備事業

種類	単価	個数	計
	円		円
	円		円
	円		円
	円		円
合 計			円
補助限度額	上記合計額に5分の4を乗じて得た額(1,000円未満切り捨て)		ウ 円
	200円 × 世帯+10万円 (防災士会は10万円が限度額)		エ 円
補助金申請額 (ウとエのうち少ない額)			② 円

変更前(円)

(3) 合計(上記①②の計) _____ 円

変更前(円)

様式第4号（第8条関係）

防災講習会・訓練等実施報告書

豊後大野市長 様

年 月 日

次のとおり、防災講習会・訓練等を実施したので報告します。

組 織 名	
訓 練 名	防 災 講 習 会 ・ 防 災 訓 練
実 施 日 時	年 月 日 () 午前・午後 午前・午後 時 分 ~ 時 分
実 施 場 所	
訓 練 内 容	【防災講習会】 【防火訓練】
参 加 人 員	名
備 考	

※実施報告書には、訓練等実施の内容が確認できる写真を添付すること。

組織名
代 表 様

豊後大野市長 印

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付決定通知書

年 月 日付けで申請のあった豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金について、下記のとおり決定したので通知します。

記

1 組織の名称 _____

2 補助金交付決定額

内 訳	防災訓練・啓発事業	円
	防災資機材・避難所環境整備事業	円
合 計		円

3 支払方法 概算払 ・ 精算払

組織名
代 表 様

豊後大野市長 川 野 文 敏 閣

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金変更交付決定通知書

年 月 日付けで変更承認申請のあった豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金について、下記のとおり決定したので通知します。

記

1 組織の名称 _____

2 補助金交付決定額

内 訳	防災訓練・啓発事業	(円 円)
	防災資機材・避難所環境整備事業	(円 円)
合 計		(円 円)

() 内、変更前金額

3 支払方法 概算払 ・ 精算払

様式第7号（第10条関係）

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金概算払精算書

年 月 日

豊後大野市長 様

組 織 名 _____
代表者氏名 _____
代表者住所 _____
電 話 番 号 _____

※代表者と担当者が異なる場合は以下も記入

担当者氏名 _____
担当者住所 _____
電 話 番 号 _____

概算払で交付のあった豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金について、豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付要綱第10条第2項の規定により下記のとおり精算します。

記

1 補助金交付金額 _____ 円

2 事 業 費 _____ 円

3 補助金精算金額 _____ 円

様式第 8 号 (第 11 条関係)

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付請求書

年 月 日

豊後大野市長 様

組 織 名 _____
代表者氏名 _____
代表者住所 _____
電 話 番 号 _____

※代表者と担当者が異なる場合は以下も記入

担当者氏名 _____
担当者住所 _____
電 話 番 号 _____

年 月 日付け 第 号にて交付決定通知のあった豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金について、下記のとおり請求します。

記

1 交付請求金額 _____ 円

2 支払方法 概算払 ・ 精算払

3 振込先

金融機関名	
支店名	
口座種別	
口座番号	
口座名義	

4 概算払を必要とする理由

豊後大野市自主防災組織等活動実績報告書

年 月 日

豊後大野市長 様

組織の名称 _____
代表者住所 _____
代表者氏名 _____
電話番号 _____

※代表者と担当者が異なる場合は以下も記入

担当者氏名 _____
担当者住所 _____
電話番号 _____

年 月 日付けで補助金の交付決定を受けた補助金対象事業が完了したので、豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付要綱第 12 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 補助対象事業の内容

(1) 防災訓練・啓発事業

実施成果 (具体的に記入)		
実施内容	<input type="checkbox"/> 避難誘導訓練 <input type="checkbox"/> 救出・救護訓練 <input type="checkbox"/> 防災資機材を活用した訓練 <input type="checkbox"/> 災害シミュレーション訓練 <input type="checkbox"/> 防災に関する講演等 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 情報収集・伝達訓練 <input type="checkbox"/> 初期消火訓練 <input type="checkbox"/> 給水訓練 <input type="checkbox"/> 避難行動要支援者対策訓練 <input type="checkbox"/> 防災に関する資料展示
実施日時	年 月 日 時 分 ~ 時 分	
実施場所		
参加人数	世帯 人	

(2) 防災資機材・避難所環境整備事業

保管場所 _____

整備内容 防災資機材保管・購入一覧表（様式第 10 号）のとおり

2 事業費の内訳

(1) 防災訓練・啓発事業

種類		単価	個数	計
		円		円
		円		円
		円		円
合 計				円
補助限 度額	上記合計額に 5 分の 4 を乗じて得た額(1,000 円未満切り捨て) (防災士会は上記合計額)			ア 円
	200 円 × 世帯+5 万円 (防災士会は 10 万円が限度額)			イ 円
補助金申請額 (アとイのうち少ない額)				① 円

(2) 防災資機材・避難所環境整備事業

種類		単価	個数	計
		円		円
		円		円
		円		円
		円		円
		円		円
		円		円
合 計				円
補助限 度額	上記合計額に 5 分の 4 を乗じて得た額(1,000 円未満切り捨て)			ウ 円
	200 円 × 世帯+10 万円 (防災士会は 10 万円が限度額)			エ 円
補助金申請額 (ウとエのうち少ない額)				② 円

(3) 合計 (上記①②の計) _____ 円

3 添付書類

- (1) 事業の実施がわかる写真 (複数の事業については報告する場合は、その全ての事業の様子がわかるもの)
- (2) 領収書 (支出額が確認できるもの)
- (3) 明細書又は納品書 (品目が確認できるもの)
- (4) 防災講習会・訓練等実施報告書 (様式第 4 号)
- (5) 補助金概算払精算書 (様式第 7 号) ※概算払の場合のみ
- (6) 防災資機材保管・購入一覧表 (様式第 10 号)
- (7) 補助事業収支決算書 (様式第 11 号)

補助事業収支決算書

事業名	
組織名	

(1) 収入 (単位:円)

科 目	金 額	摘 要
収入総計 ①		
市補助金交付決定額②		
収入総額 ①+②		

(2) 支出 (単位:円)

科 目	金 額	摘 要
補助金対象 経費		
	小計 ③	
補助金対象 外経費		
	小計 ④	
支出総額 ③+④		

※収入総額と支出総額とは合致する。

第 号
年 月 日

組織名
代 表 様

豊後大野市長 印

豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金交付額確定通知書

年 月 日付けで実績報告のあった豊後大野市自主防災組織等活動事業補助金について、下記のとおり交付額を確定したので通知します。

記

1 組織の名称 _____

2 補助金交付確定額

内 訳	防災訓練・啓発事業	円
	防災資機材・避難所環境整備事業	円
合 計		円

(要綱外様式)

補助事業検査調書

補助事業名	年度 自主防災組織活動事業補助交付事業		
補助事業場所			
補助事業等の 終了年月日	年 月 日	担当者職氏名	
補助事業者 名称	(組織名)		
検査員職氏名		立会人氏名	
検査年月日	年 月 日		
総事業費	円		
補助率			
補助金	円		
補助事業概要	手直し等の検査意見		
	事業計画書のとおり 良好と認める		

上記のとおり検査しました。

年 月 日

検査員職氏名

⑩

豊後大野市長 様